

みんなで
取り組む

ゼロカーボン北海道チャレンジ!

ゼロカーボンの取組を一緒にチェックして、チャレンジしてみよう! (ゼロチャレ!)

教育
動画で学ぶ
「ゼロカーボンと私たちの未来」
はこちら

<p>衣</p> <ul style="list-style-type: none"> □ 愛着ある服を長く大切にしよう □ 長く着られる服を選んでみよう □ 服をレンタル・サブスクリプション □ 着なくなった服は資源として回収に出そう 	<p>食</p> <ul style="list-style-type: none"> □ 地元の食品や旬の食材を食べよう □ すぐ食べるものは「てまえどり」 □ 食品ロス削減! 食事をおいしく残さず食べきろう □ 食材の買い方、保存方法を工夫しよう 	<p>住</p> <ul style="list-style-type: none"> □ CO₂排出量を知ろう □ 住宅の住み替え時に北方型住宅2020やZEHの家を選んでみよう □ 節電・節水に取り組もう □ 家電の買い替え時に省エネ家電を選ぼう □ 太陽光パネルを設置しよう
<p>ごみ(廃棄物)</p> <ul style="list-style-type: none"> □ プラスチックごみの削減、マイボトルを持ち歩こう □ 海をきれいにしよう □ ごみ拾い運動に参加して街をきれいにしよう 	<p>教育</p> <ul style="list-style-type: none"> □ 環境の未来について考えよう □ 子どもを通じて親子で学ぼう □ 家族で環境の取組をやってみよう 	<p>スポーツ・健康</p> <ul style="list-style-type: none"> □ 通勤・通学・レジャーでは、ウォーキングや自転車を利用してみよう □ 晴れた日は歩いて健康づくりをしよう □ できるだけ階段を使って体を動かそう
<p>交通</p> <ul style="list-style-type: none"> □ EV車を利用してみよう □ 自転車や公共交通機関を利用しよう □ 車の買い替え時に次世代自動車を選んでみよう □ エコドライブを実践してみよう 	<p>森林</p> <ul style="list-style-type: none"> □ 木を植えて、育てて、楽しもう □ 森林散策でリフレッシュしよう □ 暮らしに木を取り入れよう 	<p>ビジネス</p> <ul style="list-style-type: none"> □ CO₂排出量を知ろう □ 紙の使用を削減しよう □ ノーマイカー通勤、ノーマイカーを進めよう □ 在宅勤務やワーケーションに取り組もう

みんなで取り組みこんな未来へ!

2050年「ゼロカーボン北海道」のイメージ図 2050年までに、温室効果ガス排出量と森林等による吸収量のバランスが取れ、環境と経済・社会が調和しながら成長を続ける北の大地「ゼロカーボン北海道」が実現したイメージ図です。



イラスト: あいぼゆう(第2回北のまんが大賞受賞者)

北海道経済部ゼロカーボン推進局 (TEL: 011-206-7956)



北海道だからやる! できる!

ゼロカーボン

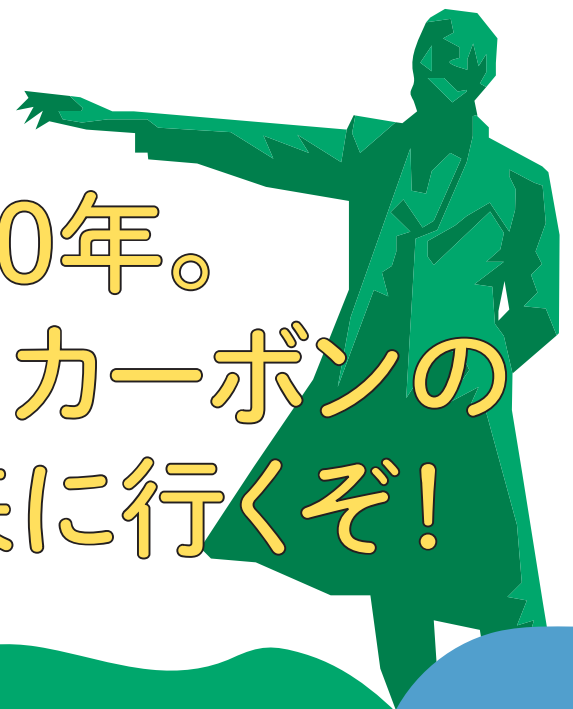
北海道

北海道には広大な土地や豊かな自然エネルギーの資源がある。
再生可能エネルギーの導入ポテンシャルは、全国随一!
さあ、今こそCO₂の削減に取り組もう!

2050年。

ゼロカーボンの

未来に行くぞ!





ZERO CARBON HOKKAIDO

私たち北海道の目標

CO₂などの温室効果ガスの排出量を2013年度と比べ、

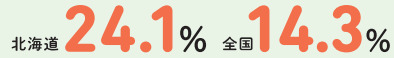


目標の実現のため、ライフスタイルやビジネススタイルの脱炭素化への転換などを進めましょう!

北海道の今はどうなっている?

気候変動がもたらす北海道への影響を理解することが、ゼロカーボンの第一歩です。

■家庭部門におけるCO₂排出量の構成費(2019年推計値)



■道内の年平均気温



※北海道の気候のこれまでの変化(札幌管区気象台HPより)

■温室効果ガス排出量合計(2019年推計値)



一人当たり

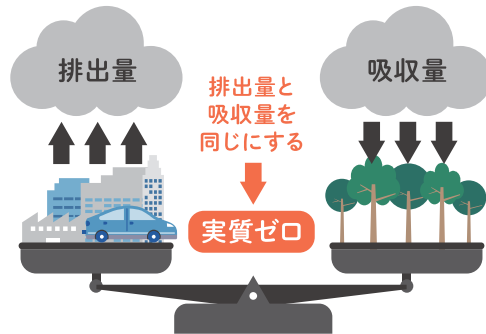


ゼロカーボン北海道とは?

2020年3月、北海道は国に先駆けて2050年までに温室効果ガス実質排出量のゼロを目指すことを宣言しました。

北海道は、環境と経済・社会が調和しながら成長を続ける「ゼロカーボン北海道」を実現します。

人間活動によって排出される温室効果ガスの排出量と森林等による吸収量を均衡させて、実質ゼロとなることを「ゼロカーボン」と定義しています。



ゼロカーボン北海道で実現する未来

脱炭素化 | 経済活性化 | 持続可能な地域づくり

同時に推進!

北海道の秘めた力を発揮しよう!

北海道は再生可能エネルギーを創り出すポテンシャルが全国随一!

<p>風力発電 導入ポテンシャル 全国1位</p>	<p>太陽光発電 導入ポテンシャル 全国1位</p>	<p>中小水力発電 導入ポテンシャル 全国1位</p>
<p>バイオマス 産業都市の数 (38市町村) 全国1位</p>	<p>地熱発電 導入ポテンシャル 全国2位</p>	<p>森林面積 全国1位</p>

国が選ぶ脱炭素先行地域は北海道が5カ所(石狩市、上士幌町、鹿追町、札幌市、奥尻町)と全国最多(2022年11月1日現在)。地域の木材やもみ殻、温泉熱などの地域資源を使った取組も道内で進んでいます。

※風力発電、太陽光発電、中小水力発電、地熱発電は「再生可能エネルギー情報提供システム(HEPOS)2022年3月修正版」(環境省) ※バイオマス産業都市は2023年1月12日現在(農水省) ※森林面積は森林・林業統計要覧2022(林野庁)

再エネの最大限の導入と利用 | ライフスタイルの転換 | CO₂吸収量の確保

<p>海底送電ケーブルの整備により 再エネ導入が大幅に拡大</p> <p>切り札となる 洋上風力発電を推進</p>	<p>北海道の強みや再エネを活かして データセンターやデジタル・脱炭素関連の企業を誘致!</p> <p>海底通信ケーブルなどの デジタルインフラを整備</p>	<p>地元の資源を地元で活用し、 災害にも強い地域づくり、 地域経済の活性化にもつなげる エネルギーの地産地消</p>	<p>高断熱・高気密の北方型住宅や 次世代自動車、3Rなど 脱炭素型ライフスタイルに転換</p>	<p>森林づくりや道産木材の活用、海洋の ブルーカーボンなどにより CO₂吸収量を確保</p>
---	---	--	---	---

経済の活性化 + 地域の雇用創出 + 安全・安心 快適な生活 + 森林等の地域の魅力

ゼロカーボンを進めることで、北海道のみなさんの暮らしの向上にも繋がります。

さっそく実践!おうちでできるゼロカーボン

<p>冷蔵庫 エコ運転モードの活用や、食品を入れすぎない!</p> <ul style="list-style-type: none"> 設定温度を控えめにしたり、エコ運転モードを活用しましょう。 常温保存できるものは庫外へ <p>年間の電気代 1,360 円の節約</p>	<p>風呂給湯器 シャワーは不必要に流しっぱなしにしない!</p> <ul style="list-style-type: none"> シャワーを1分間使うと12ℓの水が流れます。家族4人が4分ずつシャワーを使うと、浴槽1杯分とほぼ同じ。 <p>年間のガス代 2,070 円の節約</p>
<p>年間での使用電力43.84kWhの省エネCO₂の削減量21.4kg</p>	<p>年間でのガス12.78m³の省エネCO₂の削減量28.7kg</p>

※経済産業省ウェブサイト(https://www.enecho.meti.go.jp/category/saving_and_new/saving/)「省エネポータルサイト」をもとに作成